

本のポップカードを作ってみよう

図書館や書店で「本のポップカード」を見たことはありますか？本のポップカードは、本の内容や魅力を、短い文で伝えるメッセージカードです。好きな本、家族・友だちにも読んでほしい本の魅力をポップカードで伝えてください。

ポップカードを作る手順

- ①これまで読んだ本や読んでもらった本の中から、おすすめしたい本を選びましょう。
- ②本を読んで、思ったことや感じたことを表現する、短くて簡単な言葉を探し、書き出してみましょう。
- ③書き出した言葉の中から、自分が一番伝えたい言葉を選び、本の魅力を表す「キャッチコピー」を考えましょう。
- ④本の内容を簡単な紹介や感想を短い文で表しましょう。
- ⑤本のイメージを表すイラストを描きましょう。
- ⑥カードを見た人に、本の魅力が伝わるようなレイアウトやデザインを考えてみましょう。

ポップカード作成例（令和7年度入賞作品）

見る人の興味を引きつけるキャッチコピーを考えましょう。

本の内容の簡単な紹介や感想を書きます。



「本の題名」を書きます。
※4年生以上
人は「本の題名」、「作者・著者名」を書き

文字の大きさや太さ、配色、絵の配置などを工夫すると、より印象に残るポップカードになります。

ポップカード応募用紙原寸大

A5 版 (148mm×210mm)

B5 版 (182mm×257mm)